

「みんなで話そう—看護の出前授業」 申 込 書

以下のとおり申し込みます。

1. 学校名	立		
2. 担当者名	教科： 役職：		
3. 連絡先	住所：〒		
	電話： ()	FAX： ()	
	Eメール：		
4. 対象学年・人数	第 学年 <input type="checkbox"/> 希望者のみ <input type="checkbox"/> 全員	参加対象人数 人	
5. 科目・ねらい	<科目>	<ねらい> <small>(例 1: 進路の動機付け 例 2: 命について考えさせる)</small>	
6. 実施希望日・時間	第 1 希望	月 日 ()	時 分 ~ 時 分 (全 分)
	第 2 希望	月 日 ()	時 分 ~ 時 分 (全 分)
	第 3 希望	月 日 ()	時 分 ~ 時 分 (全 分)
7. 授業内容の希望 ※より具体的な希望があれば、 下欄にお書き添えください	ご希望の内容に☑をつけてください（複数回答可） <input type="checkbox"/> いのちの大切さ、こころとからだの話 <input type="checkbox"/> 看護職の仕事（仕事内容・魅力、患者とのエピソードなど） <input type="checkbox"/> 看護職への道（資格の取り方、看護職になるための進路など） <input type="checkbox"/> 簡単な看護技術の体験（聴診器で心音を聞く。血圧や脈を測るなど） <input type="checkbox"/> そのほか（詳細は下欄にお書き添えください）		
	※授業に関するご要望についてご自由にご記入ください <small>(例 1) 看護師を目指す生徒が増えています。同時に現実を知らないまま目指している生徒もおり、ミスマッチが発生しないよう、仕事の厳しさとやりがいをしっかりと分かせたい。 (例 2) 例年助産師さんに出前授業に来ていただき、「生命の誕生」命の大切さについて、思春期の身体の変化についての話をお願いしています。赤ちゃんのお腹での動きなどの話を聞き、子ども達は感じる事が多いようです。助産師の仕事、自分と仕事とは、命を扱う仕事についてキャリア教育としての話も希望します。</small>		
8. 取材対応の可否	地元紙などからの取材に <input type="checkbox"/> 協力できる <input type="checkbox"/> 協力できない ※ご協力いただける場合は、地元メディア等に取材案内を配信します。取材の申込みは看護協会を受け付けます。		
9. 講師への謝礼	交通費：実費【¥ 】まで支払い可能		
10. そのほか (希望、連絡など)	<small>(例 1: 保護者も一緒に参加したい 例 2: 職業体験の 1 日行事の中で実施したい など)</small>		

※ご記入いただきました情報や、出前授業後にご提出いただく実施報告の内容は「看護の日・看護週間」事業の広報活動でのみ利用させていただきます。

申し込み・問い合わせ先： FAX 03-3280-7075
日本教育新聞社「みんなで話そう—看護の出前授業」申し込み事務局